市民活動団体紹介

集まれNPO
non-profit organization

豊川市とキュパティーノ市の市民同士の交流をお手伝いしています

豊川市がキュパティーノ市（以下キュパ市と記載）と姉妹都市提携を結んで、今年で三十年になります。

今年の七月には姉妹都市提携三十周年を記念して豊川市の市民使節団がキュパ市を、十一月にはキュパ市の市民使節団が豊川市を訪問し、友情を深めました。そして、姉妹都市提携を継続、発展させていくことを確認しました。

国際交流協会キュパティーノ部会は、市民使節団がキュパ市で受ける心温まるおもてなしへの感激を、キュパ市からの来豊者にもお返ししたいと思い、今から二十年前に発足しました。

活動は、キュパ市の姉妹都市委員会のメンバーと連絡を取り合い、キュパ市から来豊する中学生や市民使節団のお世話をすることが中心です。毎年使節団の来豊が近づくと、部会は大いに盛り上がります。また、キュパ市民に豊川市をPRしようと、四月にキュパ市で行われる「桜祭り」へ参加することもあります。

これからも両市民の熱い交流を末永く継続し、そのすそ野がさらに広がるようなお手伝いができたらいいなと考えています。

団体名：国際交流協会キュパティーノ部会
代表者：今泉徳好
ＴＥＬ：83－1571

健康福祉推進都市
TOYOKAWA

私の健康習慣 とっておき

ウォーキングを始めて十一年、これからも妻とともに歩き続けます

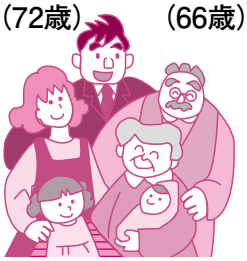
御津町
仲田　亮さん・宣子さん
（72歳）　（66歳）

わたしの日課は、始めて十一年になるウォーキングです。そのきっかけは、退職して時間にゆとりができたことでした。

雨が降らない限り、毎日ウォーキングを続けています。歩いてみると、これまでは気付かなかったコスモス畑やクリ畑などを発見し、地元のよさを再認識することができます。また、農家の方と顔見知りになって作物をいただいたり、通りすがりの方とあいさつを交わしたりなど、ウォーキングをしているからこその出会いがたくさんあります。

さらに、保健センターの教室に参加したことで、健康のためにはウォーキングに加えて筋力の維持が必要であることを学びました。全四回の教室が終わるころには体重が四キロ、腹囲は五センチ減りました。それからも、筋力を維持するために毎日腹筋を続けています。

なんとなく始めたウォーキングでしたが、十一年間も続けていられるのは、妻が「わたしも歩く！」と言い、いっしょに歩き始めたからです。夫婦二人で歩くことが、お互いの励みになっています。これからも妻と二人、いっしょに歩き続けます。



とよかわ健康づくり計画「健幸家族」

School Report わたしたちの学校自慢

スクールリポート!

東中ふれあいフェスタでふれあいの大切さを学んでいます

東部中学校
スクールリポーター
３年４組
中村友美さん

東部中学校では、毎年十一月三日の文化の日にあわせ、「東中ふれあいフェスタ」を行っており、今年も「ふれあい」を重視して取り組みました。

この行事は、生徒みんなのふれあいや地域の人とのふれあいが深まるように、実行委員を中心に、全校がひとつとなって行います。

午前の部では、各グループのステージ発表などが華やかに行われ、午後の部では、クラスごとに考えたアトラクションを開催しました。今年も地域の人や小学生が大勢遊びに来てくれました。ふれあいフェスタで集まったお金は、ユニセフなどに募金をしており、昨年度までの三年間で、十三基の井戸をミャンマーに贈ることができました。

これからも東中ふれあいフェスタを通して、地域とのふれあいの輪をさらに大きく広げていきたいです。

わんぱくショット WANPAKU SHOT

心（しん）くん
平成20年１月３日生まれ
宇佐見淳・美奈さんの長男

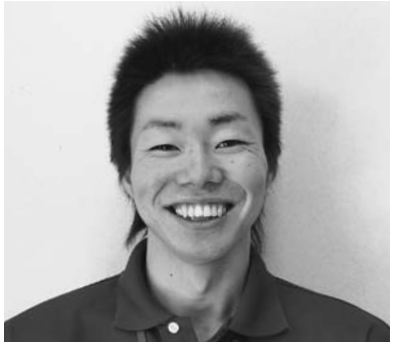
パパもママも心くんの笑顔が大好きだよ。
歩けるようになったら、いろんな所へ遊びに行こうね。

一華（いちか）ちゃん
平成19年８月14日生まれ
加藤大典・理恵さんの長女

好き嫌いなく、何でもおいしそうに食べる一華ちゃん。たくさん食べて、たくさん遊んで、元気に育ってね。

青春 Smile Talk スマイルトーク

内藤健太さん（21歳）



わたしは、趣味で音楽のイベントを主催しています。

アーティストへの出演交渉やイベントの進行など、苦労することもたくさんありますが、音楽を聴いてくれた人が、「いいイベントだったよ。」と声をかけてくれると、とてもうれしく、やりがいを感じます。

これからも、多くの人に音楽を届けたいと思います。